

2020年3月26日

各位

フロネシス・パートナーズ 株式会社

株式会社クラステクノロジーの事業承継について

弊社が組合員を務める、ニュー・パラダイム・ファンド 1 号有限責任事業組合が管理・運営するニュー・パラダイム・ファンド1号投資事業有限責任組合(以下「当ファンド」)が 100%出資する株式会社 CT ホールディングスは、分社型吸収分割にて株式会社クラステクノロジー(本社:東京都渋谷区、代表者:瀧下省吾、以下「CT 社」)の事業を承継しましたのでお知らせ致します。

CT 社は 1996 年に設立され、コンピュータソフトウェアの開発とシステムインテグレーションに従事しています。統合化部品表をコンセプトとした自社ソフトウェアプロダクトを中心に、製造業の上流から下流までのすべてのプロセスをサポートすることに特化しており、長年に亘り多くの大手企業から高い支持を得てきました。生産プロセスにおける IoT などの技術革新や Industry 4.0 に代表される世界的な潮流の中で、CT 社は高度なプロセス管理を可能とするコアとなる製品とサービスを提供しており、今後高い成長性が期待されています。

今般創業者である四倉幹夫氏が引退するのを機に、CT 社は一層の発展を遂げるためのパートナーとして当ファンドを選定し、事業承継の合意に至りました。当ファンドは、引き続き代表を務める瀧下省吾社長を中心とした経営体制を支え、CT 社が製造業のシステムの根幹をサポートし、一層持続的に社会に役立つ企業となっていくよう支援を行ってまいります。

本件の検討にあたり、事業精査アドバイザーとしてスマートキャピタル株式会社、会計・税務アドバイザーとしてミネルヴァインサイト合同会社、法務アドバイザーとして柴田・鈴木・中田法律事務所の助言と協力を受けました。また、本件の資金調達に関しては、当ファンドからの出資とともに株式会社三重銀行からの融資を活用しております。

以上

φρόνησις

フロネシス・パートナーズ株式会社 (www.phronesis-partners.co.jp)

フロネシス・パートナーズは、2013年に創業した国内独立系の投資会社であり、中堅・中小企業へのプライベート・エクイティ投資、特に投資先企業の持続的成長を支援して事業価値の向上を図る「成長型バイアウト投資」に特化しています。弊社の社名「フロネシス」は、アリストテレスが提唱した3大知の一つに由来します。他の2つ、エπιστήμη(科学的な知)やテクネ(技術の知)とは異なる「知的美徳」というべきもので、賢慮(prudence)ないし実践的知恵(practical wisdom)と翻訳されています。弊社では、プライベート・エクイティ投資で長年の実績を持つメンバーが、投資先企業の経営陣と共に、事業のコア・バリューや課題を整理し事業戦略を策定、持続的な成長を支援し、その結果卓越した投資機会を創出することで社会に貢献することを目指しています。

本件に関するお問い合わせ

フロネシス・パートナーズ株式会社 代表取締役 白石智哉

+81 (3) 6261 1470

tshiraishi@phronesis-partners.co.jp